



平成26年3月20日

各位

上場会社名 株式会社 西松屋チェーン
 代表者 代表取締役社長 大村 禎史
 (コード番号 7545)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 藤田 正義
 (TEL 079-252-3300)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成25年10月1日に公表した平成26年2月期(平成25年2月21日～平成26年2月20日)の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年2月21日～平成26年2月20日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|---------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 128,839 | 5,896 | 6,154 | 3,368 | 50.67 |
| 今回修正予想(B) | 127,676 | 5,325 | 5,581 | 2,991 | 45.00 |
| 増減額(B-A) | △1,163 | △571 | △573 | △377 | |
| 増減率(%) | △0.9 | △9.7 | △9.3 | △11.2 | |
| (ご参考)前期実績 (平成25年2月期) | 122,546 | 6,343 | 6,593 | 3,648 | 54.59 |

修正の理由

平成26年2月期の業績につきましては、売上高は概ね計画通りに進捗いたしました。
 しかしながら、利益面におきましては、販売費及び一般管理費は固定費の削減などにより計画を下回るものの、為替の円安の影響により仕入原価率が上昇したことで、売上総利益率が計画を下回り、営業利益は前回予想より571百万円少ない5,325百万円、経常利益も前回予想より573百万円少ない5,581百万円となる見込みであります。また特別損失として、店舗のスクラップ&ビルドに係る閉店損失や減損損失が増加し、当期純利益につきましては、前回予想より377百万円少ない2,991百万円となる見込みであります。

(注) 上記予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上